

別紙 2

異文化理解促進プログラム協力講師 自己紹介

※公開可能な内容のみ記載ください。



名前：劉卓奇
職業：学生
所属：人間社会科学研究科
専門分野：国際教育開発
日本語レベル：N2
英語レベル：IELTS 7

出身国や外国で過ごした経験について教えてください:私はLIU Zhuoqi (Lewis RYU) と申します。中国出身で、子供の頃は日本で暮らしていました。中学卒業後にシンガポールへ引っ越し、現在は広島大学で異文化教育を研究しています。シンガポールでは、PSB アカデミーの留学生支援グループでボランティアを経験しました。外国人学生の生活サポートやスピーキング練習の支援、IELTS 試験対策も行いました。

広島の児童・生徒たちにどんなことを学んでほしいですか：私はシンガポールと日本という異なる文化で育ち、現在は異文化教育を研究しています。シンガポールは多民族国家で、宗教や言語、習慣もさまざまです。違いを受け入れ、お互いに尊重しながら共に生きる姿勢が社会全体に根付いています。一方、日本では秩序や協調を大切にする文化があります。どちらも素晴らしい価値観ですが、考え方や行動に違いがあることも事実です。

自己紹介を自由に記載してください（写真などもお使いください）：

はじめまして。LIU Zhuoqi (Lewis RYU) と申します。中国出身で、子供の頃は日本で生活していました。中学卒業後はシンガポールに移り、長年そこで過ごしました。

現在は広島大学人間社会科学研究科で異文化教育を研究しています。シンガポールでは、留学生支援のボランティアとして、外国人学生の生活サポートやスピーキング練習の手伝いをしていました。

異なる文化の中で育ってきた経験を活かし、人と人をつなぐ力を大切にしたいと考えています。よろしくお願いします。